（別紙4（2））

事業所名　グループホームあがたの里

作成日：　平成28年2月10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプラン作成において、現状を把握している職員、ケアマネージャーは納得しているが、遠方に居られる家族への働きかけが不足している。	ケアプラン作成において、家族からの干渉が少なく一方的な報告に終わらず、先方からの承諾を書面にて記録する。	利用者の現状を報告し、新ケアプランを送付、家族からの承認を電話でなく、書面で頂くように取り組む。	12ヶ月
2	35	自然災害における避難訓練マニュアルはあるが、事業所が準備する非常事態持ち出し品の整備が整っていない。	消防避難訓練とは別に、自然災害時緊急避難訓練の実施と、災害時持ち出し品の整備を行う。	自然災害時避難計画を作成し、訓練を実施する	12ヶ月
3	36	事業所内に行事写真等掲示してあり、来客者の目に触れる機会も多いため、利用者の個人情報取り扱いについて文書作成が臨まれる。	【個人情報についての取り組みについて】の指針を写真横に掲示することにします。	個人情報の保護やプライバシーに配慮したポータブルトイレのカバー作成など細かな部分の見直しを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月